

町営バスデマンド方式実証実験運行の結果 利用しやすい交通手段をめざして！ vol 7

町営バスの新たな運行方法を検討するため11月から12月の43日間、北原線をモデル路線として『デマンド方式』による冬季の実証実験をおこないました。この実験は、事前に乗車するかたを把握することで効率的な運行と自宅付近での乗降や市街地の乗降場所を追加するなどサービスの向上につなげるために実施したものです。対象地域の皆さまには、今回の主旨にご理解とご協力をいただき無事終了できましたことにお礼を申し上げます。

◆検証の結果

区 分		通常運行	デマンド方式運行				合 計	比 較
		1 便	2 便	下校便	3 便	計		
1 便当りの乗車人数	H25実験	9.9人	1.7人	9.5人	1.2人	5.0人	6.6人	1.2人
	H24通常	10.5人	1.8人	9.1人	0.8人	3.6人	5.4人	
1 便当りの走行距離	H25実験	23.5km	13.8km	23.5km	10.9km	17.5km	19.5km	△3.5km
	H24通常	23.5km	23.5km	20.9km	23.5km	22.7km	23.0km	
乗車1人に要する走行距離	H25実験	2.4km	7.9km	2.5km	9.1km	3.5km	2.9km	△1.3km
	H24通常	2.2km	12.8km	2.3km	29.8km	6.3km	4.2km	
1 便当りの走行時間	H25実験	48分	26分	43分	22分	30分	34分	△13分
	H24通常	48分	53分	43分	47分	47分	47分	

- ① 1 便当りの効率性；デマンド方式を採用した第2便～第3便をH24年度と比較すると1便当りの乗車人数で1.4人増、走行距離で5.2km減となり、1便当りの効率化が図られました。
- ② 利用者の快適性；乗車1人に要する走行距離も通常運行より2.8km短くなり、目的地までに要する時間が短縮されました。
- ③ 予 約 の 方 法；電話または第1便乗車時に運転手に予約する方法で実施したところ、全体の予約件数は80件のうち、電話での予約が26件、第1便乗車時に帰りのバスを予約したかたが54件となりました。
- ④ 空 白 地 帯；バス路線沿線以外の利用者は、デマンド方式により自宅付近での乗降ができたことで、停留所まで歩く必要もなくなり利便性の向上が図られました。
- ⑤ 運 行 車 両；第2便と第3便は町所有のワゴン車で運行しましたが、期間中の最高乗車人数は4人で、バス車からワゴン車へと小型車両による省力化が図られました。



平成26・27年度の国有林モニターを募集しています

北海道森林管理局では、国有林野に関心のある国民の皆さんへ幅広く情報を共有するとともに、国有林野の管理・経営に国民の皆さんの意見・要望を活かすことにより、開かれた「国民の森林」にふさわしい管理・経営をおこなうことを目的として、一般のかたから国有林モニターを公募しています。

ご希望のかたは、下記までお問い合わせください。

◎上川北部森林管理署 (TEL 01655-4-2551)

◎北海道森林管理局ホームページ (<http://www.rinya.maff.go.jp/hokkaido/index.html>)